

学校経営方針

【教育目標】 知識を求め 情操を豊かにし 進んで実践する生徒

【スクールポリシー】 「山中魂」 ～ 正義・勇気・土根性 ～

【小中一貫して目指すこどもの姿】 三校ワクワク大作戦
～自分にできることを考え、高め合うこども～

【生徒指導スローガン】 「さわやか山中」「あじみこ+そ」を実践する生徒

【目指す学校像】 すべての生徒がワクワクする学校！
～Act to make others smile！（周りの人を笑顔にするために行動しよう！）～

【身に付けさせたい資質・能力】

☆エージェンシー Agency（よりよい未来の創造に向けた変革を呼び起こす力）

変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力
(the capacity to set a goal, reflect and act responsibly to effect change)

★チャレンジ（自己決定力・前向きに挑戦する心・自己効力感）

★レジリエンス（自己回復力・逆境を乗り越える心・自己肯定感）

★セルフコントロール（自己抑制力・他者を尊重する心・自己有用感）

1 教育活動を進めるに当たって ～学校生活の基盤を盤石に～

(1) 多様性を認め違いを活かす

（みんなと学び、つながる・公平の価値を理解し、行動する・互いの Well-being を大切にする・自らの得意を伸ばす）

(2) 尊重され大切にされる

（認め合い、助け励まし合い、高め合う集団を築く・支持的な風土をつくる・安心安全な居場所で自分らしく成長する・十人十色の個性を価値として受け止める）

(3) 感動・充実感を感得する

（目的を伴った目標設定をする・ひたむきに努力する・自らの可能性を切り拓く・挑戦した価値を互いに認め合う）

(4) 納得と実感をもって授業を理解する

（誰一人取り残されない学びをともに創る・主体的に学びに向き合う・協働し学び合う・気付きをもとに問いをもち、考えを深める）

2 教職員の姿勢

(1) 日常の五心を心がけ、相手の気持ちを慮り、居心地のいい働きやすい職場環境

（一人で抱え込まず、「ざっそう（雑談・相談）」「かくれんぼう（確認・連絡・報告）」を大切に。）

(2) 一人一人の生徒を全教職員で協働しながら育てる教職員

（互いのよさを認め合い、個々の持ち味を発揮しながら One Team で取り組む。生徒に自己存在感を実感させ、自己肯定感や自己有用感を育む。）

(3) より良い教育を行うために、働き方改革を進め、自己研鑽に努める、澆漓とした教職員

（三誠（誠心・誠意・誠実）を大切に、共育・響育・驚育を推進する。）

(4) 保護者や地域、関係機関や業者等に対しても、迅速かつ誠実な対応で信頼される教職員

（しっかりと話を聞き、言葉遣いや態度・姿勢など品位をもって対応する（電話等も）、スピードは誠意。）

(5) 危機意識をもち、事前指導・初期対応に重点を置いた、チームで物事に対応する教職員

（リスク・クライシスマネジメント、大事の前の小事に気付く、複数チェックなど当たり前を当たり前に。）

(6) 規範を体現し、学校文化の礎を築く教職員

（「ならぬことはならぬものです」を根幹に据え、「時を守り、場を清め、礼を正す」を率先垂範する。）